２０２６年１１月１３日

公益財団法人自動車リサイクル促進センター

輸出後に再輸入された車両のリサイクル料金預託状況管理に係るシステム不具合について（追加調査結果のご報告）

公益財団法人自動車リサイクル促進センターが運用する自動車リサイクルシステムにおいて、輸出後に再輸入された一部の車両のリサイクル料金の預託状況が誤って表示されるシステム不具合により、輸出返還申請等の処理に影響が生じていた件について、2026 年 8 月 24 日付の公表内容に記載した影響台数および金額に誤りがあることが判明したため、以下のとおり訂正いたします。

当初は、輸出返還申請で 19 台、リサイクル処理に伴うリサイクル料金の払渡しで 1 台の計 20 台、276,050 円の影響があったと公表しておりました。その後、2026 年 10 月に当初の調査過程における確認作業に誤りがあり、輸出返還申請で影響を受けた車両 5 台が集計から漏れていたことが判明しました。これにより、本不具合による影響は、計 25 台、347,970 円となります。

システム不具合の修正および対象 25 台のデータ補正は既に完了しており、影響を受けた事業者様には、個別に必要な対応を実施しております。

関係する事業者の皆様には、システム不具合によりご迷惑をおかけしましたことに加え、当初の調査に漏れがあり、影響を受けた車両が追加で判明しましたことについて、深くお詫び申し上げます。

今後、このような事態が起こらぬよう再発防止に努めてまいります。

＜お問い合わせ先＞

資金管理センター　宇野　三好

月～金曜日：９：００～１７：００

ＴＥＬ：０３-５７３３-８３０１